

セミナーのご案内

プランクトンもウイルスに感染する ～珪藻とウイルスをめぐる生態学的研究～

国立研究開発法人水産研究・教育機構

瀬戸内海区水産研究所

外丸裕司 博士

植物プランクトン的一种である「珪藻」は海洋の基礎生産者であり、地球上の物質循環を考える上できわめて重要な生物群である。このような珪藻に感染して死滅に至らせるウイルスは90年代まで分離に成功する者が現れなかったため、存在そのものが疑問視されていた。



ところが21世紀に入って間もなく、演者らの研究グループで珪藻ウイルスを分離することに成功した。これにより巨大な海洋生態系の基礎となっている珪藻もまた、ウイルス感染の影響を受けていることが明らかにされた。それ以来、演者らは、珪藻は海の中でウイルスとどのような付き合い方をしつつ高い一次生産を維持しているのか？を解明することを目的として、両者の生態学的研究を続けてきた。本セミナーでは珪藻の死滅を巡るウイルス研究をオーバービューするとともに、最新のトピックと今後の研究の方向性について紹介したい。

日 時：平成30年3月22日(木) 15:15～

場 所：青葉山新キャンパス

農学研究科本館

セミナー室 E321

問合わせ先：高橋英樹 022-757-4299